

ICT教育フォーラム in 福井

「これからの学びのカタチ 2016」

兼 第38回北陸三県教育工学研究大会福井大会

- 1 日 時: 平成29年3月5日(日) 9:30~16:40 (受付 9:00~)
- 2 会 場: 福井大学文京キャンパス 教育学部 1号館
(〒910-8507 福井県福井市文京3丁目9番1号 TEL.0776-23-0500)
- 3 対 象: 教育関係者、教職を目指す学生、他 ICT教育に興味・関心を持つ方ならどなたでも
- 4 目 的: 教員の授業力、指導力を高める研究発表会やワークショップをおこない、遠隔授業を利用した効果的な協働学習やこれからのプログラミング教育の方法などについて研究を深める。
- 5 内 容: パネルディスカッション 『遠隔授業がひらく学びの未来』
研究発表 『授業設計・評価 ICTの有効活用 カリキュラム開発・教材開発』 他
ワークショップ 『プログラミングを体験しよう』
企業展示 (ICT 機器関連会社、ソフト制作会社) 等
- 6 参加費: **無料**
- 7 申込み: 福井県教育工学研究会ホームページ <http://fukuiedu.web.fc2.com/>
から、メールフォームを利用してお申し込みください。
(当日のお申込みも受け付けます。お弁当は2月末までにお申込み下さい。)
- 8 主 催: 福井県教育工学研究会・福井大学教育学部附属教育実践総合センター
- 9 共 催: 石川県教育工学研究会 富山県教育工学研究会
金沢大学人間社会学域学校教育学類附属教育実践支援センター
富山大学人間発達科学部附属人間発達科学研究実践総合センター
- 10 後 援: 福井県教育委員会・福井市教育委員会
- 11 協 賛: ラインズ株式会社、パイオニアVC株式会社、東京書籍株式会社、スズキ教育ソフト株式会社株式会社 Shade3D、Sky 株式会社、チエル株式会社、ゼッタリンクス株式会社、富士ソフト株式会社、理想科学工業株式会社、パナソニックシステムネットワークス株式会社、エプソン株式会社、内田洋行株式会社、株式会社エルモ社



★★★ 日 程 ★★★

9:00～ 受付開始 (受付時に次のことを確認させていただきます。)

- ① ご所属・お名前 (事前申込み者は受付簿に〇、当日申込み者は受付簿に記入してください。)
- ② ワークショップ『プログラミングを体験しよう』 1・2 及び コースA～Dのご希望 (先着各 10 名)
(ワークショップ参加の方は、受付カードを名札ケースの裏にお入れください。見学は自由です。)
- ③ 資料をご希望の場合、500 円をお支払いください。研究発表者・学生は無料です。)
- ④ お弁当をお申込みの方は、1,000 円をお支払いください。(2 月末までにメールフォームにてお申込みください。)
引換券をお渡しいたします。お弁当は、11:30 より大 1 講義室でお渡しします。
- ⑤ 懇親会参加ご希望の方は、4,000 円をお支払いください。(2 月末までにメールフォームにてお申込みください。)
- ⑥ ご所属・お名前を名札に書き、名札ケースに入れて首からお下げください。(返却は不要です。)

9:30～ 10:50 研究発表A (12 講義室)

- 9:30 特別支援学校高等部国語科において、生徒が意欲的に学習に取り組むための ICT 活用
山内 信彦 (福井県立福井南特別支援学校)
- 9:50 これからの持たせるべき力 - 「読む」力 ～ 「活用する」力
角納 裕信 (金沢市立木曳野小学校)
- 10:10 ICT 使用が授業 (教師・児童) に与える影響
田上 芽衣、藤田 奈央、小石原 由貴、大石 美咲、利内 美紀、瀧本 悠記子 (福井大学)
岸 俊行 (福井大学)
- 10:30 特別支援教育でのタブレット PC の活用 - 個別に対応した授業を目指して -
峯森 俊光 (福井市松本小学校)

9:30～ 10:50 研究発表B (14 講義室)

- 9:30 ICT 活用指導力向上に向けた自主的な取り組みや課題の特徴 ～ 県内の教員の ICT 活用経験の違いに着目した一考察～
田向 海裕 (金沢大学大学院)
- 9:50 小学 1 年生による、タブレット端末を活用した主体的・対話的で深い学びにせまる授業設計
西野 聡子 (金沢市立米泉小学校)
- 10:10 生徒同士のつながりを求めて ～ 病肢小中学部の取組を通して
故田 愛 (福井県立福井東特別支援学校)
- 10:30 タブレット端末を用いた有効視野検査システムの開発と評価 嶋 晃平 (富山大学)
佐藤 宏隆、山西 潤一 (flow.Nexus、富山大学名誉教授)

— 休憩・移動 —

11:00～ 12:00 ワークショップ『プログラミングを体験しよう』 1 (各コース定員 10 名)

— 休憩・移動 —

12:10～ 13:10 ワークショップ『プログラミングを体験しよう』 2 (各コース定員 10 名)

ワークショップ
のコース

- A Scratch・Hour of Code (102 講義室) 箆谷 隆弘 (仁愛大学)
- B IchigoJam (103 講義室) PCN (プログラミング クラブ ネットワーク)
- C 教育版レゴ®マインドストーム (104 講義室) 株式会社アフレル
- D Ozobot (105 講義室) キャスタリア株式会社

— 休憩・移動 —

13:20～14:40 研究発表C（12 講義室）

- 13:20 算数科における Scratch を用いたプログラミング教育 石川 智大（富山大学）
黒田 卓、佐藤 宏隆、山西 潤一（富山大学、flow.Nexus、富山大学名誉教授）
- 13:40 鯖江市におけるプログラミングクラブ活動 徳橋 忠男（鯖江市）、牧田 泰一（鯖江市役所）
- 14:00 小学校教員のためのプログラミングで考える教育の教本開発
吉村 忠与志（福井高専名誉教授）、原 秀一（ict4e）
- 14:20 プログラミング教育のための学習教材の開発とその指導
佐藤 宏隆、山西 潤一、石川 智大（flow.Nexus、富山大学名誉教授、富山大学）

13:20～14:20 研究発表D（14 講義室）

- 13:20 中学校の授業における ICT 活用の効果
伊藤 江莉奈、福田 篤人、松本 恵哉、義岡 丈太郎、佐藤 竜太、馬淵 俊英（福井大学）
岸 俊行（福井大学）
- 13:40 日常的に遠隔授業を行うための手法開発 ～遠隔授業・研修システムを活用した学校間交流授業を通して～ 新宅 常朗（福井市清明小学校）、山内 信彦（県立福井南特別支援学校）
松井 英隆（福井市松本小学校）、田代 光一（福井市西藤島小学校）
- 14:00 信号制御を利用した教材の開発および授業実践の試み ～PIC マイコンを利用した信号制御教材の製作とプログラミング教材の試作～ 竹田 洋一（富山県立大門高等学校）

— 休憩・移動 —

14:50～16:40 全体会

- 14:50 開会あいさつ 福井県教育工学研究会 会長 田代 光一
- 15:00 パネルディスカッション『遠隔授業がひらく学びの未来』
コーディネーター：岸 俊行（福井大学教育学部 准教授）
パネリスト：川崎 正人（福井県教育庁義務教育課 参事）
川上 晋（福井市殿下小学校 校長）
細川 浩一（福井市殿下小学校 教諭）
山内 信彦（福井県立福井南特別支援学校 教諭）
- 遠隔授業・研修システムって何に活用したらいいの？
 - 遠隔授業・研修システムを活用するために準備や校内体制をどう整えればいいの？
 - 遠隔授業・研修システムでどんな実践をしているの？
 - 遠隔授業・研修システムでどんなことができるの？
- それぞれの立場のパネリスト（行政担当者、学校管理職、授業実践者、児童生徒支援者）が取組を紹介しながら、参加者と一体となり、遠隔授業・研修システムを活用した授業や研修の方向性を考えます。参加者の質問や意見も大歓迎！遠隔授業・研修システムへのあなたの疑問もこの場で考えてもらいましょう！議論の行方にどうぞご期待ください。
- 16:35 閉会あいさつ 福井県教育工学研究会 副会長 加藤 芳信

— 後始末・移動 —

18:00～

懇親会

ホテルフジタ 5F チャイナテーブル
（福井市大手3丁目3-12-20 0776-27-8811） 会費：4,000円

No	企業名	展示内容
1	ラインズ株式会社	「ラインズeライブラリアドバンス」(【小学校】【中学校】) 「ラインズドリル」(【高等学校】【大学】【専門学校】) 「ラインズSPI」
2	パイオニアVC株式会社	60インチ一体型電子黒板 タブレット対応授業支援ソフトウェア「xSync(バイシンク)」
3	東京書籍株式会社	小中高の指導用・学習者用デジタル教科書の紹介 ARアプリケーション「マチアルキ」の紹介 学力向上コンテンツ「問題データベース」の紹介 他
4	スズキ教育ソフト株式会社	スズキ教育ソフト製品の展示・デモ説明
5	株式会社 Shade3D	<ul style="list-style-type: none"> ・数多くの学校で採用されている統合3Dソフト「Shade 15」 ・輪郭を描くだけで3DCGが作成できる「マジカルスケッチ3D」 ・3DCGデータが簡単に作成できる「Shapeasy」 ・子供用SNS”Creatubbles”のご紹介
6	Sky株式会社	タブレット対応授業支援・学習活動支援ソフトウェア SKYMENU Class
7	チエル株式会社	日常的なICT活用を支える教務支援システム「らくらく先生スイート」
8	ゼッタリンクス株式会社	ThinkBoard, AnserBoxCreator, MyET
9	富士ソフト株式会社	誰でも・すぐに・毎日つかえるICT環境を提供しています。 みらいスクールステーション 大型提示装置を有効活用する総合教育ソリューションです。
10	理想科学工業株式会社	オルフィスは、カラープリントを早く、簡単に低ランニングコストで提供します。
11	パナソニックシステム ネットワークス株式会社	遠隔授業支援HD映像コミュニケーションシステム かんたん電子黒板BF1シリーズ
12	エプソン販売株式会社	複合機 PX-M7070FX 電子黒板機能搭載プロジェクタ
13	内田洋行株式会社	タブレットの画面をワイヤレスでテレビやプロジェクタに投影「wivia4」 複数のタブレットの画面を分割投影し、比較・共有できます。
14	株式会社エルモ社	定番実物投影機「L-12iD」、4K実物投影機「MX-1」、無線実物投影機「TX-1」 65型液晶TV対応のユニット型電子黒板「CRB-2」 画面伝送付きアクセスポイント「ICB」

駐車場について

正門前で「教育フォーラム参加」とお伝えいただければ無料で入場できますが、100円をお支払いいただいて入場された場合、受付で領収書をお見せいただければ、100円をお返しいたします。